

憲法第九条

戦争の放棄

- 1 日本国民は、正義と秩序を基調とする国際平和を誠実に希求し、国権の発動たる戦争と、武力による威嚇又は武力の行使は、国際紛争を解決する手段としては、永久にこれを放棄する。
- 2 前項の目的を達するため、陸海空軍その他の戦力は、これを保持しない。国の交戦権は、これを認めない。

浜通り医療生協ニュース

2022年7・8月 第269号



医療福祉生協連

発行 浜通り医療生活協同組合 編集 機関紙編集委員会
〒971-8151 いわき市小名浜岡小名字山ノ神40
組織部 92-3099 FAX 92-3105
ホームページ <https://www.hamadori-coop.jp>



私たちの現況

(2022年5月31日現在)

組合員数 14,420人
出資金総額 5億780万円
一人当たりの平均 35,215円



総代会開催

第44回 通常総代会

コロナに負けるな！
継続した地域医療・介護を
提供し、地域から信頼される
事業所づくりを

二〇二二年六月二十六日、第四四回通常総代会をいわき新舞子ハイツにて開催しました。

総代会に先立ち、議案書説明会を各地で実施しました。当日は各支部・地区の総代代表者と理事の四六名が参加

し、田村清総代を議長に選出し、議事に入りました。また、感染対策のため昨年同様、総代会の規模を縮小して行うことになり、総代には書面議決書による議決権の行使をお願いしました。

国井専務理事より議案一括提案（詳細は二面）があり、賛成多数で可決されました。

総代会特別決議『暴力のシーソーゲームを止めよう！』を国政啓子総代より提案され、拍手をもって満場一致で採択されました。

議案採決後、第一回理事会にて、三役体制及び代表理事選定により、代表理事・理事長に菅家新氏、副理事長に鈴木英司氏、本藤とし子氏、長谷部弘氏、代表理事・専務理事に國井勝義氏、顧問に伊東達也氏、矢吹道德氏を選定しました。

理事長退任あいさつ



新自由主義に抗して、
地域に民力の砦を

前理事長 矢吹道德

一九九四年三月の理事就任以来、ご支援・ご指導・ご鞭撻を頂きました。地域の組合員の皆さん、役職員の皆様には、衷心より厚く御礼を申し上げます。振り返れば、一九六六年大学入学と同時に大学生協の総代に選出され、その後組織部員を体験させて頂きました。やがて二四年を経て、再び生協活動に参加することになり、日生協や医療生協・民医連の役員に就任していた当時の先輩・同僚の方々から、指導と援助の手を差し延べて頂いたことに、改めて感謝の意を表したいと思います。

私が学生生活を送った一九六〇年代後半から一九七〇年代は、今は消滅した総評や社会党、そして共産党の革新勢力が統一戦線により、大きな政治的力を発揮し、全国で革新自治体が誕生し、人口の過半数を占めた時期でもありました。また保守政権ではありましたが、過酷な戦争体験を持つ選良は、日本国憲法の平和主義を尊重し、「専守防衛」を国是とし、「軽武装・経済国家」を柱に、「所得の再分配」を実施し、「国民総中流化」を目指しました。しかし、竹中平蔵を政策ブレーンとする小泉内閣以降、弱肉強食の「新自由主義」による政治は、戦後政治の転換をもたらした「格差社会」を出現させることになりました。「徳利型社会」から「砂時計型社会」への変貌です。医療崩壊も引き起こされました。今こそ主権者としての権利を行使し、「地域に民力の砦」を構築すべき時です。これから組合員の一人として、地域で引き続き、皆さんと力を合わせて頑張りたいと思います。「生命と生活」のちとくらし」を護るために。

永い間大変お世話になりました。有難うございました。

理事長就任あいさつ



一層生きがいのある楽しい
医療生協運動ができるように

新理事長 菅家新

この度、理事長を仰せつかった菅家新です。私には任の重い役職ですが、出来る限りのことはしたいと思っていますので、よろしくご協力のほどをお願いいたします。

私はこれまで高校教育や教職員組合を通して労働運動に携わってきました。そしてそれらの視点は「高校生」や「労働者」からのものでした。それが、今度は

得の再分配」を実施し、「国民総中流化」を目指しました。しかし、竹中平蔵を政策ブレーンとする小泉内閣以降、弱肉強食の「新自由主義」による政治は、戦後政治の転換をもたらした「格差社会」を出現させることになりました。「徳利型社会」から「砂時計型社会」への変貌です。医療崩壊も引き起こされました。今こそ主権者としての権利を行使し、「地域に民力の砦」を構築すべき時です。これから組合員の一人として、地域で引き続き、皆さんと力を合わせて頑張りたいと思います。「生命と生活」のちとくらし」を護るために。

とは当然ですが、それをより発展的な運動および運動組織体になるよう努力して行くのが私の仕事だと考えています。

現在、若い職員の中から浜通り医療生協の「担い手づくり」が発案されています。若者から担い手づくりの話が出てきていることは頼もしいことです。それに生協活動の原点でもある組合員同士の交流の場「居場所づくり」の運動も提起されています。運動に大変さ・苦しさはつきものですが、私も努力しますので、みなさんからのさらなるご協力もお願いいたします。

第44回通常総代会報告

議決された議案

第1号議案 二〇二一年度

事業報告及び決算報告・剰余金処分並びに監査報告

国井専務理事が議案を一括提案した。

第2号議案 二〇二二年度

事業計画・予算

五つの重点課題として取り組む。

①新型コロナウイルス感染症対策の徹底により、患者

者・利用者・職員と事業所を守り、継続して地域医療・介護が提供できる体制を維持する。

②法人目標や地域の要求に応えるため、健全な経営

基盤の確立を目指す。

③住民団体として、活動を見える化する。

④健康づくりを通して、くらしとまちづくりをすすめる。

⑤憲法にもとづく平和で人権が尊重される社会をめ

ざす。

第3号議案 役員

報酬決定の件

理事二七名、監

事五名の報酬総額

範囲を決定。総額

範囲内における各

役員報酬額、支給

方法などについて

はそれぞれ、理事

会、監事会に一任。

第4号議案 役員

選任の件

理事及び監事全

員の任期満了に伴

い、選任を実施。

現任理事・監事の

再任他、新任理事

長に菅家新氏。新

任理事に阿部直美

氏、岩井眞美氏、

藤田淳三氏、渡辺

議案採決の様子



義郎氏。新任監事に遠藤喜一氏が就任。又、矢吹道德氏の理事長退任の他、理事の佐藤孝夫氏、半澤紘氏、矢吹淑子氏、監事の渡部登氏が任期満了で退任となった。

第5号議案 議案決議効力

発生の際

各決議に関して、誤字等修正すべき事項があった場合、提案の趣旨に反しない範囲で字句等の修正を行うことを理事会に一任。

その後、坂本特定監事より「患者と利用者、地域住民、組合員のいのちと健康を守るために情報の発信・共有を積極的に行い、

発熱外来・PCR検査等を建物外に設置したドームや車中を利用して対応し、予

防接種にも積極的に取り組むなど、感染拡大防止に向けてタイムリーに対策を講じてきたことは評価できま

す。コロナ禍での受診・利用控えが多く、収益不足から各事業とも利益を確保でき

るまでには至っておりません。地域医療・介護を守る機

関として、更なる利益の確保に向けて努力されるよう望みます。仲間ふやし、

出資金ふやしは、コロナ禍で班活動の制限が続く、さら

に「みなし自由脱退処理」が実施されたことも加わり、

厳しい結果となっております。「命の選択」につ

ります。

医福連の全国4課題		2021目標	2021到達	目標比%	2022目標
仲間ふやし		800人	431人	53.8%	800人
出資金ふやし		5,000万円	3,068万円	61.3%	5,000万円
班づくり	班数	10班	0班	0%	10班
	班会	1,200回	1,094回	91.1%	1,200回
担い手ふやし		延べ200人	延べ20人	10%	延べ200人

なぐる医療制度の改悪を改めさせ、命と暮らしを守る政策に転換させるために、皆で頑張りましょう」と監事所見があった。

経営計画

(二〇一九年～二〇二三年)

医療事業、介護事業、組合員事業を三本の柱とし、活動する「中期計画」。しかしその実現のためには、確固たる経営基盤の確立が必須と考える。

健全な経営に向けて、経営基盤の強化確立のため、二〇一九年度から二〇二三年度までの五年間を期間とする以下の「経営計画」に取り組む。

1、医福連や民医連の方針に沿って、進めて行く。

2、必要利益確保に向けて、事業収益の拡大と事業利益確保のため、更なる病床再編と事業展開、組織編成に取り組む。

3、組合員拡大と継続した出資金増資活動の強化に取り組む。

4、健全な経営を目指し、短期借入金返済計画の策定と実行に取り組む。

5、全職員・組合員参加の開かれた経営をめざしていく。

第54期浜通り医療生活協同組合
損益計算書

自 2021年4月1日
至 2022年3月31日

単位：千円

【経常損益】

〔事業損益の部〕

事業収益	1,911,265
事業費用	1,780,997
事業総剰余金	130,268
本部費	140,328
事業剰余金	△ 10,060

〔事業外損益の部〕

事業外収益	81,232
事業外費用	11,312
経常剰余金	59,860

【特別利益】

特別利益	5,969
特別損失	5,323
税引前当期剰余金	60,506
法人税等	18,073
当期剰余金	42,433
前期繰越剰余金	2,592
当期末処分剰余金	45,025

上記のとおり報告いたします。

2022年6月26日

浜通り医療生活協同組合

理事長 矢吹 道德

第二次中期計画

(二〇二一年～二〇二三年)

二〇二〇年度は「第一次中期計画」の最終年度だったが、新型コロナウイルス感染症拡大に伴い「非常事態宣言」等の行動制限が出され、事業活動・組合員活動に大きな影響を及ぼし、多くの積み残し課題、継続課題を出した。これにより、継続した取り組み課題として「第二次中期計画」を位置づける。

I 組合員活動

- ①各地域・地区の人口10%を目標に、仲間ふやし、担い手づくり、支部づくりに向けて取り組む。
- ②安定・継続した活動を維持するため、出資金目標を六億円に設定し、中期三年間で純増三、〇〇〇万円に取り組む。
- ③各地域・地区の他団体・グループとの連携強化のため、ネットワークづくりに向け取り組む。
- ④各地域・地区で求められる組合員活動や事業の実現に向け取り組む。
- ⑤平和をまもり、社会保障を充実させる活動に取り組む。

II 医療・介護事業活動

- ①経営改善を強力にすすめ、経営基盤確立に向け取り組む。
- ②病棟再編を含め、研究・検討に取り組む。
- ③事業拡大に向け取り組む。
- ④管理体制の再編に向け取り組む。
- ⑤地域連携、医療、介護の連携に向け取り組む。
- ⑥在宅医療・介護・支援の強化に向け取り組む。
- ⑦医師・看護師をはじめとする職員の確保・育成に取り組む。
- ⑧社会福祉法人「虹の会」との更なる連携強化に向け取り組む。
- ⑨平和をまもり、社会保障を充実させる活動に取り組む。

二〇二二年度

仲間ふやし表彰

(支部・班・個人)

○支部の部 (30人以上)

神白支部

泉支部

○職場の部

小名浜生協病院一階

せいきようクリニック

○個人の部 (5人以上)

※敬称略 順不同

北ブロック

矢吹 道徳

内郷・好間支部

根本 靖子

玉川支部

矢吹 淑子

神白支部

左近司愛子

江名支部

吉田 實

泉支部

白土 忠男

清信 洋子

東ブロック

鈴木 英司

事業所のご案内

小名浜生協病院 ☎ 53-4374

付属せいきようクリニック ☎ 53-4372

介護医療院 ☎ 53-4374

地域連携支援室 ☎ 53-4374

在宅福祉センター ☎ 92-2400

訪問看護ステーションかもめ ☎ 53-5190

通所リハビリテーション ☎ 73-8760

デイサービスセンター岡小名 ☎ 73-3900

ヘルパーステーション ☎ 92-2480

特別養護老人ホーム にじの郷 ☎ 73-0266



支部の部・泉支部

職員
藤原 清子
齊藤 香織
原田 こずえ
草野 史江
黒須 茂樹
矢渡 和江
立石 淳子
佐藤 志保
佐藤 賢人
中村 文乃



藤原 砂由利
門馬 晴美
若原 信幸
鍋木 拓実
下藤 一行
工藤 史雄

★読んでみてからクイズ269号★

裁断ボランティアの活動は 何ですか？

〇〇用のタオルを切る活動

クイズ当選者には、まちかど健康チェックで場所を提供していただいているマルトの商品券 1,000 円を抽選で5名に贈呈します。

みなさまの応募お待ちしております。
(当選時の宛先、ご住所をお忘れなく)

✕切は 2022年8月末日 消印有効
当選発表は 271 号にて

応募先

はがきは…
971-8151
いわき市小名浜岡小名字山ノ神40
医療生協ニュース「269号」係
電子メールは…
info@hamadori-coop.jp
題名を「269号クイズ応募」とお願いします

ウクライナ緊急募金 途中報告

現在、浜通り医療生協ふくし活動委員会はウクライナ緊急募金に取り組んでいます。

みなさんの温かいご支援により、121,840円(6/30現在)の募金が集まりました。

引き続き8月末まで、紛争による直接的・間接的な影響を受ける子どもたちをはじめ、最も支援を必要としている子どもたちとその家族に支援を届けるため、募金にご協力をお願いします。
(ふくし活動委員会)

【募金箱設置場所】
クリニック受付・組織部出入口

※各支部運営委員を通じて、組織部にお届けでも可能です。



職場の部・せいきようクリニック



個人の部・吉田實さん

支部総会特集

今年度はそれぞれ感染対策をきちんと行い、総会を開催できた支部がありました。その時のようすをお伝えします。



勿来支部

■開催日／5月11日
■場所／勿来の関吹風殿
■人数／24名

コロナ禍の中、出来る事からとの思いで、去年秋にはバスハイク。そして二年ぶりの支部総会を無事開催することができました。総会では、鈴木英司さんの講話の他、ギター生演奏やビンゴ大会と企画もあり、参加者の皆さんが笑顔で楽しんでいました。

運営委員の皆さんと力を合わせて、今後も浜通り医療生協勿来支部の活動に励んでまいりたいと思います。どうぞよろしくお願致します。

(支部長 国政 啓子)



久世原・中山支部

■開催日／4月15日
■場所／久世原集会所
■人数／15名

コロナ禍の影響で例年実施してきたウォーキング、バスハイク、健康体操など中止が続き、組合員どうしの活動もままならない状況が続いています。

そのため、支部総会も少人数で内容も簡単に短時間で済ませました。それでも参加した人は、みんな笑顔で久しぶりにおしゃべりにも花が咲きました。

あと何年こんな状況が続くのかは分かりませんが、今年は少しでも状況が改善して、またみんなで仲よく楽しく色々な活動を続けていきたいなと感じます。

(支部長 本藤 邦夫)



内郷・好間支部

■開催日／6月9日
■場所／内郷コミュニティセンター
■人数／33名

コロナ禍で皆さんが参加する行事が無く、感染予防をしながらか出来る事を考えました。ちよと高坂タンベル班で骨折の話から骨密度を知りたいと話題になっていたので、それをテーマに健康講話を入れてみました。骨密度は計った事が無い人が多く、実際に測定してもらえ、骨密度を上げる為の食事栄養の取り方、そして運動の仕方をリハ科の職員に教えてもらい、無理せず出来る運動に皆さんはきいてやっていました。

総会の方は行事も少なく簡単に終わりましたが、運営委員の数が少なく、一緒に活動できる方を募集しながら、次年度の活動を決めて行きたいと思っています。

(支部長 根本由美子)



玉川支部

■開催日／5月30日
■場所／若松屋
■人数／29名

感染対策がきちんとされた三春・若松屋で支部総会を開催しました。

これまで感染対策で活動自粛の形でしたが、今年は積み上げた知見やアイディアを生かして、支部活動の広がりを果たしていきたいという目標をみなさんと確認することができました。

月二回の青空ラジオ体操をしつかり定着させたいと思います。

(支部長 田村 清)

ボランティア紹介

浜通り医療生協は組合員さんに支えられています。その中でボランティア活動を今回ご紹介します。

※感染対策のため、一回あたりの活動人数に制限を設けて行っています。

裁断ボランティア

月一〜二回、寄付された清拭用のタオルを一定の大きさに切る活動です。感染対策上、清拭は欠かせませ

ん。施設内を消毒するための布はたくさん必要なので、タオル類を寄付していただいた方はもちろん、裁断ボランティアさんの力に助けられています。

折込ボランティア

偶数月の下旬頃（発行月により変更あり）に、「浜通り医療生協ニュース」の発送作業を行うボランティアです。コロナ禍前は写真のような和気あいあいとした中で作業をしていましたが、現在は裁断ボランティアの写真同様、互いに距離を取って黙々と作業を行っています。

チラシの重ね合わせや封入作業等簡単な作業です。興味がある方は組織部までお問合せください。



2022年5月13日のボランティアのようす



2018年12月18日のボランティアのようす